

# 建設計画に係る平成20年度～22年度実施事業に関する意見に対する対応調書

地区名：香 南

地区名	項目番号	項目	事業の内容	担当部署	担当課	対応策
香南地区	1	県道三木綾川線バイパスルート(仮称)の整備	事業主体である香川県に対して、県道三木綾川線バイパスルート(仮称)の整備について、現道の県道三木綾川線における交通量・混雑の状況等の調査結果を踏まえ、平成19年度には整備路線に決定するなど、具体的な位置付けを明確にするよう要望するものです。 また、香川県の対応状況によっては、将来の道州制を見据え、高松市が合併特例債を活用し、高松空港とサンポート高松を結ぶ都市計画道路として整備するよう要望するものです。	都市整備部	都市計画課交通政策室	県道三木綾川線バイパスルート(仮称)の整備の明確化および都市計画道路としての整備については、現時点では、道路の規格・ルート等が未定でありますことから、都市計画道路として整備することは困難ですが、県の検討状況を踏まえ、幅広く検討していきます。
香南地区	2	空港周辺地域における将来像の検討	学識経験者を含めた機関を設置し、高松空港に近接するという立地を活かすとともに、高松空港周辺の遊休地等を活用するなど、次の事業を含め、高松空港周辺地域における将来像を検討するよう要望するものです。 第1点目が、道州制時代に中枢拠点性を担えるまちの実現を目指す目的で、高松空港という空の玄関機能と田園環境を活かしたグローバルで質の高いコンパクトシティを、市内中心部と高松空港を結ぶ線上である香南地区内に形成する。 第2点目が、道州制を見据えると、高松市全域が核となるコンパクトシティを形成する必要があります。そのためには、四国の交通結節点として、より一層、高松空港の利便性・拠点性を高める必要があることから、高松空港と高松駅を直結する新たな公共交通機関(香東川左岸を利用したエアポートとサンポートを結ぶガイドウェイバス等)の整備を行う。 第3点目が、高松市内には子どもたちが野生動物の生態を学ぶことのできる施設がないことから、県内外からたくさんの子どもの子どもたちが訪れている「さぬき空港公園」や「さぬきこどもの国」と連携する中で、動物とふれあう場や自然の姿を観察できる施設整備や、その他公益施設の整備を行う。	都市整備部 市民政策部	都市計画課 都市計画課交通政策室 企画課	(第1点目に対して) 建設計画や新総合計画等を踏まえ、現在、平成20年末を目途に都市計画マスタープランの見直しを進めています。昨年度は、香南地区など合併町を対象に、将来の土地利用や都市施設等の整備方針など、地域別構想について検討を行ったところであり、本年度に実施しています、市全体の土地利用や交通体系の方針など、全体構想との整合性を図る中で、香南地区の都市づくりについても、引き続き、検討します。 (第2点目に対して) 現在、高松空港で発着する全便に対応した、リムジンバスが運行されており、これまでのところ、需要に見合った車輛の配備や、定時性も確保され、円滑に運行されています。 空港と高松駅を結ぶ新たな公共交通機関の導入については、多額の事業費を要しますことや、投資に見合う交通需要が見込めないなど、多くの問題がありますが、今後研究していきます。 (第3点目に対して) 動物と触れ合う場や自然の姿を観察できる施設は、子どもたちが成長の過程に応じ、体験を通じ、命の尊さや思いやりの心を育む上で望ましいものと考えられます。しかしながら、施設の整備については、「さぬき空港公園」や「さぬきこどもの国」と連携する中であるということ、県の連携が不可欠となりますが、県・市ともに財政状況が非常に厳しい中、多額の事業費を要することなど、多くの問題があることから、現状では、困難ですが、今後の研究課題としていきたいと考えています。
香南地区	3	香南小学校の大規模改修工事	香南小学校の耐震補強工事および大規模改修工事については、中教室棟・北教室棟が未改修となっているが、平成19年度において、耐震補強工事が実施されることとなった。既に体育館および南教室棟は、耐震補強工事に加え大規模改修工事も終了していることから、中教室棟・北教室棟についても大規模改修工事の実施を要望するものです。	教育部	総務課	香南小学校の中・北校舎の耐震化については、平成19年2月策定の「高松市立学校施設耐震化実施計画」に基づき、今年度補強工事を実施しています。 なお、改修工事については、市内の全ての小・中学校および幼稚園の耐震化が完了後、その老朽度、緊急度を考慮しながら適切に対応していきたいと考えています。
香南地区	4	香南保育所・幼稚園建替工事	香南保育所および香南幼稚園の建替工事については、平成19年度において、「高松市立幼稚園のあり方に関する懇談会」等の意見を踏まえ、改築に向けた基本構想を策定する予定ではあるが、合併協議に係る建設計画の位置付けや老朽度を考慮し、早期の建替工事を要望するものです。	健康福祉部 教育部	保育課 総務課	「高松市立幼稚園のあり方に関する懇談会」等の意見を踏まえ、平成20年度に改築に向けた基本構想を検討していきたいと考えています。
香南地区	5	香南公民館の耐震補強工事および施設のバリアフリー化	香南公民館は、平成18年度から19年度にかけて耐震診断を行い、平成21年度から耐震補強工事を実施することとなっているが、公民館が生涯学習の拠点であり、高齢者や障害者等の学習権等基本的な人権を保障する意味からも、早急な耐震補強工事の着手と施設のバリアフリー化(エレベーターおよび障害者用トイレの設置)の整備を要望するものです。	教育部	社会教育課	香南公民館については、コミュニティセンターへの移行が想定されていることから、今後策定するコミュニティセンター整備方針を踏まえる中で、耐震補強を図ってまいりたいと考えています。 また、バリアフリー化については、耐震診断結果等を踏まえた同方針の中で、検討してまいりたいと考えています。
香南地区	6	香川町シャトルバスの路線延伸および空港リムジンバスの停留所増設	高齢者、児童・生徒等交通弱者の移動手段となるよう、香川地区で運行されている香川町シャトルバスの高松空港への路線延伸を行い、香南地区内を含めた「香川・香南シャトルバス」(仮称)として、運行を要望するものです。 また、空港直行リムジンバスの運営会社に対して、高松市から香南地区内での停留所増設の働きかけを強く要望するものです。	都市整備部	都市計画課交通政策室	香川町シャトルバスについては、利用率向上を図るため、「香川地区コミュニティバス等利用促進協議会」において、香南町までの延伸案を取りまとめ、試験運行に取り組んでいるところであり、高松空港までの延伸については、今後、同協議会の中で、協議していきます。 高松空港リムジンバスの停留所増設については、事業者であることでんバスに対し、要望していきます。
香南地区	7	市道の整備	市道香川綾南線の道路改良工事については、宮の下交差点から香南小学校までの間の拡幅工事が平成19年度に完了する予定であるが、引続き、未整備区間の「しげなり医院」に至る東側約30メートルの間は極端に幅員が狭くなり、朝夕の通学時間帯には大変危険であることから、早急な改良工事の施工を要望するものです。 市道南原音谷線のうち、「しげなり医院」から県道三木綾川線までの約280メートル間は開渠水路であり、交通量が多く車の対向も難しいことから、暗渠水路に変更することにより道路の拡幅を要望するものです。 また、市道城渡吉光線については、香南町時代から拡幅整備をしておりますが、西部クリーンセンターまでの未整備について調査費を計上し、早期整備が図れるように要望するものです。	都市整備部	道路課	市道香川綾南線につきましては、宮の下交差点から香南小学校までの区間は今年度で完了する予定です。また、未整備区間の「しげなり医院」に至る東側区間につきましては、今年度、測量を予定しており、今後、地元代表者を決定していただき、土地所有者、水利関係者等の同意が得られれば、国、県の補助制度や合併特例債の活用など、整備手法も含め検討していきたいと考えています。 市道南原音谷線等につきましても、今後測量に入る予定としていますが、地元代表者を決定していただき、土地所有者、水利関係者等の同意が得られれば、国、県の補助制度や合併特例債の活用など、整備手法も含め検討を行ってまいりたいと考えています。

## 建設計画に係る平成20年度～22年度実施事業に関する意見に対する対応調書

地区名：香 南

地区名	項目番号	項 目	事 業 の 内 容	担当部署	担当課	対 応 策
香南地区	8	CATVの香南地区へのエリア拡大および防災行政無線の戸別受信機の更新	平成19年度において、「合併地区ケーブルテレビニーズ調査」が実施されたが、その調査結果に基づき早急に検討を進め、香南地区内をケーブルテレビの供用エリアとするよう要望するものです。 また、香南地区の主たる広報手段として、平成5年4月より運用している防災行政無線の戸別受信機の更新について、検討するよう要望するものです。	総務部	広聴広報課 庶務課防災対策室	牟礼・庵治・香川・香南・国分寺の全世帯の約半数にあたる14,904世帯を対象に、合併地区ケーブルテレビニーズ調査を実施した結果、その33.5%の4,987世帯から回答があり、申し込みたいとの回答が45.0%（香南町は46.9%）の2,242世帯から得られました。 CATVの香南地区へのエリア拡大については、平成19年度に実施した「合併地区ケーブルテレビニーズ調査」の結果や、事業主体である株式会社ケーブルメディア四国の経営状況を踏まえ、ケーブルテレビの整備が、全地域へのウルトラブロードバンド整備と深く関連していることから、本年度策定予定の高松市情報化推進計画（仮称）に、地域情報化の施策として位置付け、エリア拡大に取り組みたいと考えています。 また、戸別受信機の更新については、合併各町が設置している防災行政無線は、それぞれ周波数が異なっており、最終的には新高松市として周波数を統一する必要があることから、現状の戸別受信機の更新は考えていませんが、合併協議において、防災行政無線（同報系）の戸別受信機の経費負担については、合併年度およびこれに続く3年度に限り、現行どおり取り扱うものとしており、旧香南町の制度を引継ぐことにしています。
香南地区	9	総合運動公園および屋内ゲートボール場の整備	高松市南部地域における特色あるスポーツ施設として、総合運動公園の整備を要望するものです。 また、町内の高齢者が健康増進を目的に活動している、ゲートボール・ペタンク等が、雨天時にも利用できる屋内ゲートボール場の整備を要望するものです。 なお、建設計画に登載された施策・事業を実施するにあたり、合併特例債などの有利な財源を活用するなど、計画的に事業推進を図るよう要望するものです。	教育部	市民スポーツ課	香川町と香南町の2つの合併協議会のまちづくりプラン（建設計画）における重点取組事項である「南部地域における特色あるスポーツ施設の整備」について、市域全体のスポーツ施設のバランスと効果的な連携を念頭に、関係する南部3地区の地域審議会での意見を聴く中で、合併特例債の活用など財源確保にも留意し、検討していきたいと考えています。 なお、屋内ゲートボール場については、同スポーツ施設の検討の中で必要性等を踏まえ、課題の一つとしていきたいと考えています。
香南地区	10	校区内防犯システムの構築	児童・生徒等の安全確保を図るため、防犯監視システムを整備していますが、警察および関係機関が到着するまでの間、保育所・幼稚園・小中学校および公共機関の職員等が連携して、児童・生徒等を守るための校区内防犯システムの構築をするよう要望するものです。	健康福祉部 教育部	保育課 学校教育課 少年育成センター 総務課	現在、市では、子どもの安全対策として、小学校には監視カメラを、幼稚園・保育所にはモニター付きテレビドアホン等を整備して、校内・園内への不審者の侵入防止に努めるとともに、少年育成センターの職員や学校安全ボランティア等による登下校等のパトロールを行い、子どもの犯罪被害防止に努めています。 香南地区においては、保育所・幼稚園・小中学校が隣接しており、不審者の侵入が発生した場合、他の施設にも侵入等の恐れがあることから、施設間の緊急連絡等の連携を強化して、児童・生徒等の安全確保を一層図っていきたいと考えています。 また、市の不審者情報メールの活用などにより、校区の学校安全ボランティアや青少年健全育成関係者等と、より連携を強化し、地域ぐるみで、校区内での子どもの安全確保活動が図られるよう努めていきたいと考えています。
香南地区	11	支所庁舎の空きスペースの有効活用および施設のバリアフリー化	平成19年度に実施する支所庁舎の耐震化調査の結果に基づき耐震補強工事を実施する時には、支所の空きスペースを各種団体が使用できるようにするなど、庁舎の有効活用と弾力的な運用を行うとともに、バリアフリー化に対応した庁舎に改修するよう要望するものです。	市民政策部	地域振興課	現在、実施している耐震化調査の結果を踏まえる中で、空きスペースの利活用やバリアフリー化についても適切に対応してまいりたいと考えています。